



【写真撮影 岩手県立遠野緑峰高等学校写真部】

【青少年活動事業】
青少年少女ふるさと
発見探偵団始動！

先月19日に開催された青少年少女ふるさと発見探偵団は、一年を通じて児童同士の交流と郷土の魅力発見に取り組み青少年活動事業です。

25人の小学生団員と、遠野高校生やアプリカボランティアがサポートし、活動記録を遠野緑峰高校写真部が受け持つなど、総勢54名が参加しました。

団員は、英語による伝言ゲームや、鍋倉公園でのウォークラリーなど、元気を取り組んでいました。

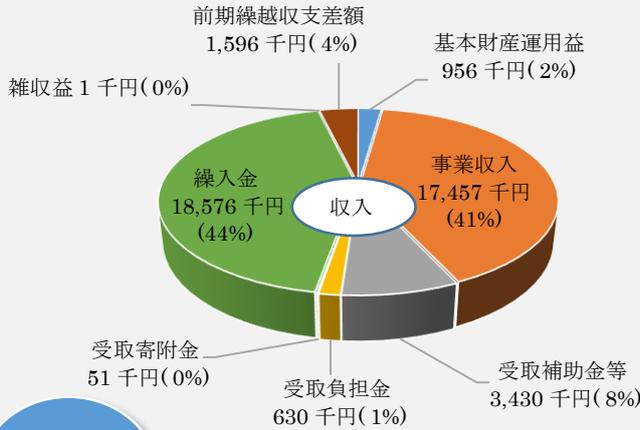
遠野北小5年澤里堂汰君の母伸江さんは、「はじめて息子が参加しましたが、他の学校の子とも達とたくさん友達になって交流を深めて欲しい」と、今後の探偵団活動に期待を寄せていました。

また、活動サポーターとして参加した両校の高校生は、目的意識が高く、中には小学生の時に探偵団を経験した高校生もあり、頼もしい存在として事業に参加しています

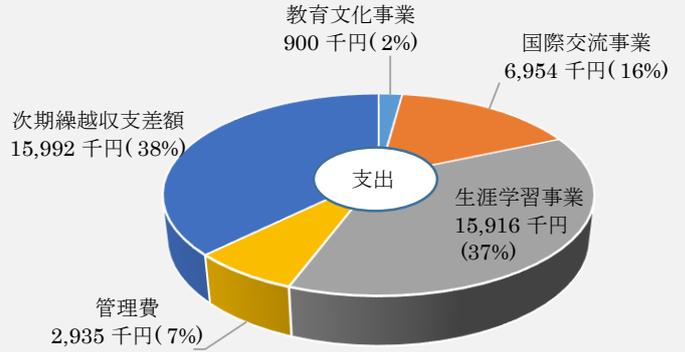
～市民が主役 夢・人づくりで地域を元気に～

(財)遠野市教育文化振興財団のあらまし

平成25年度収支予算



(単位：千円)



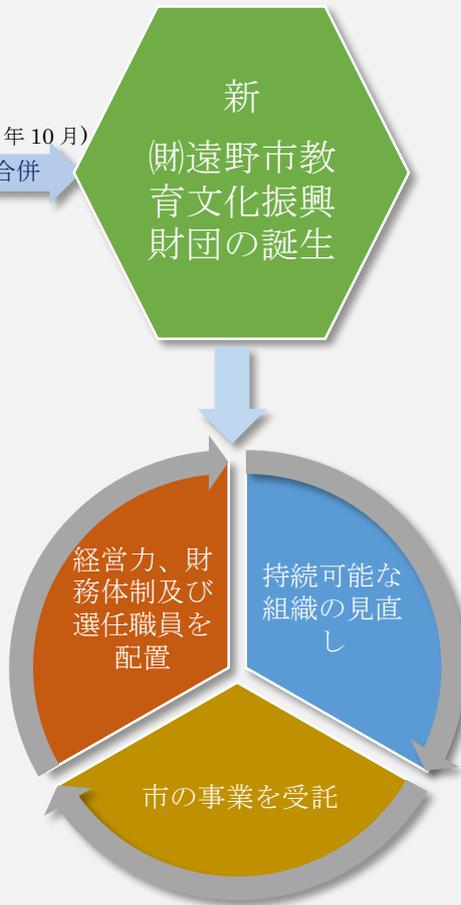
旧(財)遠野市
教育文化振興財団

(平成 24 年 10 月)



合併

(財)遠野国際
交流協会



事業の内訳

自主事業

- ◎教育文化事業 (900 千円)
 - ・教育、文化等の振興貢献者の顕賞及び表彰
 - ・教育文化事業の共催・後援
 - ・広報発行 など
- ◎国際交流事業 (6,954 千円)
 - ・国際理解講座等の開催
 - ・中学生海外派遣交流事業 など
 - ・姉妹都市サレルノ市との交流事業

市の受託事業 (15,916 千円)

- ◎生涯学習のまちづくり推進事業
 - ・生涯学習講座 (郷土理解講座、パソコン講座、植物紀行など)
 - ・マナビィクラブ (市民が行う各種講座運営を支援する。) など
- ◎青少年活動サポート事業
 - ・少年少女ふるさと発見探偵団
 - ・少年少女囲碁・将棋教室 など

市民が輝く

財団を目指して

理事長 角田 幸四郎



当財団は、市の第三セクター改革指針を踏まえて、昨年10月に(財)遠野国際交流協会と合併し、新たな(財)遠野市教育文化振興財団として発足し、今年4月から事務局体制を強化しスタートしました。

顕賞事業や中学生海外派遣交流事業などの他、市から生涯学習事業の一部を受託して、各種講座や少年少女ふるさと発見探偵団などの事業を実施します。

特に、国際交流事業の一環で、「佐々木喜善」没後80年事業を市と共催し、ドイツのシュタイナウ市グリム博物館長を招いて講演会を行う計画です。また、来年はイタリア・サレルノ市との姉妹都市締結30周年を迎えることから、サレルノ市等への訪問ツアーを計画し、募集事業を展開します。

「郷土を愛し、心豊かな人づくり」を基本に、市民が輝く財団を目指してまいりますので、よろしくお願ひします。

国際ボランティア事業 JOCA-AU 支援

国際交流の普及啓発と、異文化に接し相互理解を深める機会を提供するため、財団では公益社団法人青年海外協力協会とアフリカ連合の連携事業で、3月下旬から2か月間遠野に滞在したアフリカボランティアの活動支援を行いました。

多くの活動を通じて、市民との交流を深め文化や風土を体験したアフリカボランティアの皆さんは、「特別な地となった遠野に再び訪れたい」と話し、5月29日に帰国されました。



被災地の子どもを支援

～キッズワールドクラブ in 陸前高田～

東日本大震災以降、被災地の子ども支援として平成23年9月から毎月1回、『仮設子どもセンター』（陸前高田市高田町）を会場に、開催しています。

外国人等を講師として英語を使った基礎的なコミュニケーションを楽しみながら、放課後を有意義に過ごしてもらうことを目的とし、これまで、延べ170人の児童が参加し元気に取り組んでいます。



心がふれあい 心が潤う 学びの場

遠野まちづくり理解講座

～新しい施設を知ろう編～

- ・日時 7月11日(木) 9:30～14:00
- ・場所 総合防災センター、総合食育センターとおの物語の館
- ・講師 各施設職員
- ・参加料 900円(昼食代、入館料)
- ・定員 20人

郷土理解講座 ～遠野植物物語～

- ・日時 『早池峰』編 7月5日(木) 7:30～
- ・集合場所 遠野市民センター大型駐車場
- ・定員 20名
- ・参加料 1,000円(保険料、資料代)
- ・講師 植物地理学会会員 畠山茂雄氏
- ・持ち物 昼食、飲み物、雨具、登山靴、軍手など
- ・その他 雨天中止

生涯学習講座のご案内

もっと知りたい！世界のあれこれ

～カメルーン編～

- ・日時 6月20日(木) 19:00～21:00
- ・場所 遠野市民センター講義室
- ・講師 伊藤大^{だいご}吾氏
- ・参加料 300円(材料費)
- ・定員 20人

エコで素敵な生活 ～紙バンド手芸教室～

- ・日時 7月4日(木) 9:00～
- ・場所 勤労青少年ホーム集会室
- ・定員 15名
- ・参加費 1,000円(材料費、受講料)
- ・講師 佐藤和子氏
- ・持ち物 木工用ボンド、洗濯ばさみ20個、はさみ 雑誌2冊(おもし用)

いわて花巻空港発着 らくらくチャーター便
 姉妹都市締結30周年記念
 イタリア・サレルノ訪問ツアー



《世界遺産 アマルフィ海岸》

現在、チャーター便航空会社を選定中です。出発日が決まり次第募集を開始します。

- 日程：平成26年6月下旬（6泊8日）
- コース：『サレルノ訪問コース』『イタリア縦断コース』『イタリア美術館巡りコース』『スイス・ミラノ・ローマコース』
- 旅行代金：35万円～45万円（概算費用）
- 募集定員：100名（予定）
- 参加資格：遠野市民以外の方も参加できます。

世界で活躍する 遠野人

【松崎町の平井孝史さんからの現地紀行です】

ベネズエラ・ボリバル共和国（通称：ベネズエラ）は、南米大陸北岸にありカリブ海に面しています。人口約3,000万人、面積は日本の2.5倍ほど。私は、昨年からプエルト・ラ・クルスという町のベネズエラ国営石油会社（PDVSA）で、原油を精製する新プラント建設に通訳として携わっています。

ベネズエラは世界屈指の産油国。その埋蔵量はサウジアラビアを抜いて世界一とされています。もう一つの世界一は治安の悪さ。世界で最も危険な国と言われ、壮大な自然を前に会社とアパートの間を往復するだけの生活が少々残念です。



カリブ海に面した
 本社ビルのテラスで仕事仲間と
 （筆者 一番左）

活動サポーター大募集！

財団の活動を支援する「活動サポーター」を募集しています。遠野市民の学びと活動を、ボランティアで支援協力する方のご参加をお待ちしております。

【応募資格】

高校生以上の方

【活動内容】

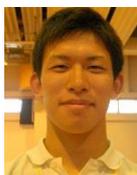
当財団が主催、共催する事業など

詳細は事務局にお問い合わせください。

第1回少年少女ふるさと発見探偵団に参加した、高校生活動サポーターの感想をご紹介します

▼遠野高校3年 佐藤京太郎さん

「将来は子どもに関わる仕事を希望しているのですが、子どもとふれあう体験の場を求めて参加しました。友だちも誘ってまた参加したいです。」



▼遠野高校1年 新田眞子さん

「私には、小学生の妹と弟がいるので、子どもたちとも楽しく交流を持つことができました。活動サポーターの経験を進路に生かしていきたいです。」



コーヒー
 ブレイク



財団事務所はガラス張りが特徴。夏は非常に暑いらしく対策が必要とのことです。エコの波にのり「グリーンカーテン」なるものを作りたいのですが、園芸知識が皆無の私。どうなることやら。
 （佐々木）

3月に大学を卒業し、4月から社会人として頑張っています。毎日が勉強になり充実しています。これからの事業の中で、たくさんの方々とのつながりを大切にしていきたいです。この広報を読んでいただいて、財団活動に興味を持って参加していただきたいと思います。
 （菊池）